



# 2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO / JAPAN 2019

## 戦況用紙



開催日	2019年	12月	2日	月曜日	試合コード	#20
開催地	(都道府県名) 熊本県			会場名	アクアドームくまもと	

結果	A	スコア		B
	アンゴラ	28	前半	35
12-17				
後半				
16-18				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
—				
7m c	—			
—	—			
—	—			
ANG			NED	

戦況	見出し	後半DFを修正したオランダが、アンゴラに勝利
	前半	NEDは、No.8の7mT、ロングで先行するが、対するANGもNo.31のサイドやロングで6分に3-3とする。7分にANGNo.90、No.23が続けて退場すると、NEDはNo.33のエンピティゴールやNo.26のRWからの得点で4-7とリードを広げる。しかし相手退場中にNEDNo.5が退場となると、ANGがNo.15のミドルなどで、6-7と1点差に追いつける。ここからNEDはNo.79、No.6のブレイクスルーなどで3連取し6-10としリードを広げるが、NEDは14分にNo.10、17分にNo.19が退場となってしまふ。その間にANGはNo.8のブレイクスルー、No.23のRWから得点をあげる。さらにDFを5-1に変え、プレッシャーをかけようとするが、ANGNo.8が退場となってしまふ。18分以降、NEDGKNo.33がロングやPVを好セーブするとNo.79、No.48のロングで得点を重ね、NEDが12-17と5点をリードして前半を終了した。
後半	後半はNo.15のロングで先制したANGだったが、No.10が退場になると、NEDはNo.8が7mTを確実に決めるなど3連取して13-20とリードを7点に広げる。ANGにテクニカルミスやシュートミスが続き、NEDが速攻を仕掛けるが、ANGのGKNo.16が好セーブを連発し、流れを渡さない。するとANGのNo.15、No.90がロングを決め、14分に21-24と3点差に追いつける。16分にタイムアウトをとったNEDは、DFが安定し始め、No.24のサイドやNo.79の速攻が決まり、21分には24-31と点差を7点に広げる。追いつきたいANGだが、PVやLWからのシュートをNEDのGKNo.33に好セーブされ、流れを変えることができなかった。後半にDFを修正したNEDが、28-35として勝利した。	



戦況作成者	矢住 征規
-------	-------

